

令和元年度 2年 理数物理 アンケート集計

有効回答 39

1 少人数授業		
番号	生徒数	%
1	17	44
2	8	21
3	12	31
4	2	5
5	0	0

合計 39

2 理数物理履修		
番号	生徒数	%
1	9	23
2	15	39
3	12	31
4	2	5.1
5	1	2.6

合計 39

2 授業進度		
番号	生徒数	%
1	9	23
2	12	31
3	9	23
4	6	15
5	3	7.7

合計 39

3 探求活動実験		
番号	生徒数	%
1	10	26
2	8	21
3	14	36
4	2	5.1
5	5	13

合計 39

4 8つの力		
項目	生徒数	%
1a	16	41
1b	14	36
1c	14	36
2a	20	51
2b	9	23
3a	15	39
3b	4	10
4a	11	28
4b	5	13
5a	15	39
5b	13	33
6a	10	26
6b	10	26
7a	18	46
7b	6	15
8a	11	28
8b	7	18

4 8つの力	
項目	伸ばすことができたと感じた場面
1a	公式の証明
1a	先生が物理の教科書にそって授業をしている時
1a	授業
1a	問題集を解いているとき
1b	授業中で練習するときにかかった。
1b	実験のレポート
1b	授業を受けるから、その分野に関する自分の考えを深められた。
1c	理解できない問題に出会った時に、何がわからないのか理解できたこと。
1c	授業と家庭学習
1c	課題を解くとき、テスト後
1c	テスト後
1c	授業全体を通して
4a	はく検電器の実験
5a	普段あまりしゃべらない人とも実験で同じグループになると、積極的にコミュニケーションをとることができた。
5a	静電気の実験では班の人と協力して考えられた。
5a	箔検電器の実験
5a	静電気の実験のとき
5b	物理の授業で実験回数がすくなかったが、周りと協力して行えた。
5b	会話した場面
5b	班で協力して実験をした。
6b	課題研究の発表から多くの人に聞いてもらえるよう工夫するように自然となった。
7a	課題研究のポスター発表等の質疑応答の場面
7a	板書に対する疑問点を先生に質問し、議論できた場面。

